

東総広域水道用水供給事業の業務状況

令和2年度上期

東総広域水道企業団

第1	令和2年度上期業務状況	1
1	概況	1
(1)	総括事項	1
(2)	業務の概要	1
(3)	経理の状況	1
2	業務量(令和2年度上期)	2
(1)	送水量及び有収水量	2
(2)	構成団体別有収水量	2
3	経理の状況	3
(1)	予算の執行状況	3
(2)	令和2年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	5
(3)	令和2年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	6
第2	令和元年度決算の状況	9
1	概況	9
(1)	工事の概要	9
(2)	業務の概要	9
(3)	経理の状況	9
2	業務量(令和元年度実績)	10
(1)	送水量及び有収水量	10
(2)	構成団体別有収水量	10
3	経理の状況	11
(1)	令和元年度決算	11
(2)	令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	12
(3)	令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	13

第1 令和2年度上期業務状況

1 概況

(1) 総括事項

東総広域水道企業団水道用水供給事業は、構成市町(銚子市、旭市及び東庄町)へ安全で良質な水道水を安定的に供給するために、老朽化施設の更新、水質管理体制の強化等に努めています。

令和2年度の建設改良工事としては、令和元年度より13年計画で開始された、送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事(第1工区及び第2工区・2年目)、当年度が更新期間最終年度となる電気及び計装設備更新事業の中央監視制御設備(高度浄水処理設備)等更新工事、その他に資機材備蓄倉庫築造工事等を行っています。

保存工事としては、電気及び計装設備修繕工事等を行っています。

今後も送水管更新事業をはじめとした事業を計画的に実施していく予定です。

(2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、上期の送水量が4,818,576 m^3 (対前年度56,776 m^3 、1.2%の増)で、このうち上期有収水量は4,792,897 m^3 (対前年度60,432 m^3 、1.3%の増)でありました。

また、一日平均送水量は26,331 m^3 (対前年度310 m^3 、1.2%の増)で、一日最大送水量は、9月4日に記録した29,360 m^3 (対前年度134 m^3 、0.5%の増)でありました。

(3) 経理の状況

ア 収益的収支

令和元年度上期の収益的収支については、事業収益776,438,696円で予算に対する執行率(以下「執行率」という。)が46.1%、事業費用は、434,985,763円で執行率が27.4%でした。

事業収益の内訳は、営業収益が776,198,778円で執行率は50.1%、営業外収益は239,918円で執行率は0.2%、特別利益は未執行でした。

事業費用の内訳は、営業費用が421,470,949円で執行率は27.1%、営業外費用は13,514,814円で執行率50.1%、予備費については未執行でした

イ 資本的収支

令和元年度上期の資本的収支は、資本的収入については未執行であり、資本的支出は、1,248,549,724円で執行率が94.9%でした。

資本的支出の内訳は、建設改良費が1,212,571,005円で執行率は97.5%、企業債償還金は35,978,719円で執行率は49.7%でした。

2 業務量

(1) 取水量、送水量及び有収水量

区 分	令和元年度上期 (m ³)	令和2年度上期 (m ³)	比 較	
			増 減(m ³)	対前年度比
取水量	4,846,166	4,884,958	38,792	100.8%
一日最大取水量	30,035	30,319	284	100.9%
一日平均取水量	26,482	26,694	212	100.8%
送水量 (A)	4,761,800	4,818,576	56,776	101.2%
一日最大送水量	29,226	29,360	134	100.5%
一日最大送水量記録日	8月2日	9月4日	—	—
一日平均送水量	26,021	26,331	310	101.2%
有収水量 (B)	4,732,465	4,792,897	60,432	101.3%
一日平均有収水量	25,860	26,191	331	101.3%
有収率 (B/A)	99.4%	99.5%	0.1%	—

(2) 構成団体別有収水量

団 体 名	令和元年度上期 (m ³)	令和2年度上期 (m ³)	比 較	
			増 減(m ³)	対前年度比
銚子市	875,911	883,110	7,199	100.8%
旭市	3,069,212	3,110,191	40,979	101.3%
旭	1,932,331	1,916,349	△15,982	99.2%
海上	414,091	433,582	19,491	104.7%
飯岡	374,558	397,232	22,674	106.1%
干潟	348,232	363,028	14,796	104.2%
東庄町	787,342	799,596	12,254	101.6%
新堀	397,844	402,251	4,407	101.1%
小南	389,498	397,345	7,847	102.0%
計	4,732,465	4,792,897	60,432	101.3%

3 経理の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
事業収益	1,683,702,000	776,438,696	46.1%	
営業収益	1,549,859,000	776,198,778	50.1%	
給水収益	1,545,586,000	774,024,298	50.1%	
その他営業収益	4,273,000	2,174,480	50.9%	
営業外収益	117,011,000	239,918	0.2%	
受取利息	300,000	0	0.0%	
補助金	5,000,000	0	0.0%	
長期前受金戻入	79,101,000	0	0.0%	
消費税及び地方消費税還付金	32,442,000	0	0.0%	
雑収益	168,000	239,918	142.8%	
特別利益	16,832,000	0	0.0%	
その他特別利益	16,832,000	0	0.0%	

支 出

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
事業費用	1,586,110,000	434,985,763	27.4%	
営業費用	1,555,116,000	421,470,949	27.1%	
原水及び浄水費	744,618,000	357,634,259	48.0%	
総係費	101,603,000	63,782,760	62.8%	
減価償却費	647,943,000	0	0.0%	
資産減耗費	60,952,000	53,930	0.1%	
営業外費用	26,994,000	13,514,814	50.1%	
支払利息	26,994,000	13,514,814	50.1%	
予備費	4,000,000	0	0.0%	

イ 資本的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
資本的収入	347,000,000	0	0.0%	
企業債	347,000,000	0	0.0%	
企業債	347,000,000	0	0.0%	

支 出

区 分	予算現額 (円)	上期執行額 (円)	執行率	備 考
資本的支出	1,316,284,000	1,248,549,724	94.9%	
建設改良費	1,243,945,000	1,212,571,005	97.5%	
建設改良費	1,198,271,000	1,183,519,700	98.8%	
固定資産取得費	24,378,000	21,078,200	86.5%	
改良事務費	21,296,000	7,973,105	37.4%	
企業債償還金	72,339,000	35,978,719	49.7%	
企業債償還金	72,339,000	35,978,719	49.7%	

(2) 令和2年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書（消費税抜き表示）

（令和2年4月1日から令和2年9月30日まで）

（注）減価償却費及び長期前受金戻入は、上期分相当額を計上した。

（単位：円）

1	営業収益			
	(1) 給水収益	703,658,467		
	(2) その他の営業収益	1,976,800	705,635,267	
		<hr/>		
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	215,593,987		
	(2) 総係費	41,030,640		
	(3) 減価償却費	323,972,000		
	(4) 資産減耗費	53,930	580,650,557	
		<hr/>	<hr/>	
	営業利益			124,984,710
3	営業外収益			
	(1) 長期前受金戻入	39,551,000		
	(2) 雑収益	228,987	39,779,987	
		<hr/>		
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	13,514,814	13,514,814	26,265,173
			<hr/>	<hr/>
	経常利益			151,249,883
	当年度純利益			151,249,883
	前年度繰越利益剰余金			147,312,788
				<hr/>
	当年度未処分利益剰余金			298,562,671
				<hr/> <hr/>

(3) 令和2年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表（消費税抜き表示）

（令和2年9月30日）

（注）減価償却費及び長期前受金戻入は、上期分相当額を計上した前記(2)の損益計算書に基づき作成。

（単位：円）

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		139,852,955	
ロ	建物	724,198,824		
	減価償却累計額	<u>△416,742,057</u>	307,456,767	
ハ	構築物	6,692,474,768		
	減価償却累計額	<u>△3,311,799,874</u>	3,380,674,894	
ニ	機械及び装置	5,967,620,760		
	減価償却累計額	<u>△3,550,568,307</u>	2,417,052,453	
ホ	車両運搬具	7,482,048		
	減価償却累計額	<u>△6,275,308</u>	1,206,740	
ヘ	工具器具及び備品	206,803,495		
	減価償却累計額	<u>△161,331,514</u>	45,471,981	
ト	建設仮勘定		241,376,773	
	有形固定資産合計			6,533,092,563
(2)	無形固定資産			
イ	ダム使用权		4,122,268,752	
	無形固定資産合計			<u>4,122,268,752</u>
	固定資産合計			<u>10,655,361,315</u>

2 流動資産

(1)	現金預金		4,200,317,726	
(2)	未収金		129,327,816	
(3)	貯蔵品		14,136,595	
(4)	前払金		368,324,000	
(5)	その他流動資産		17,350,499	
	流動資産合計			<u>4,729,456,636</u>
	資産合計			<u><u>15,384,817,951</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,734,056,255	
企業債合計		1,734,056,255

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	27,768,296	
ロ 修繕引当金	161,907,219	
引当金合計		189,675,515
固定負債合計		1,923,731,770

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	36,359,478	
企業債合計		36,359,478

(2) その他流動負債

流動負債合計		73,357,349
		109,716,827

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 国庫・県補助金	4,091,858,514	
ロ 受贈財産評価額	45,075,687	
ハ 工事負担金	545,966,352	
長期前受金合計		4,682,900,553

(2) 収益化累計額

イ 国庫・県補助金	△2,671,326,377
ロ 受贈財産評価額	△12,179,201
ハ 工事負担金	△385,682,380

収益化累計額合計	<u>△3,069,187,958</u>	
繰延収益合計		<u>1,613,712,595</u>
負債合計		<u>3,647,161,192</u>

資 本 の 部

6 資本金		10,848,588,462
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ 国庫・県補助金	18,619,000	
ロ 工事負担金	12,569,648	
資本剰余金合計	<u>31,188,648</u>	31,188,648
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	73,000,000	
ロ 利益積立金	486,316,978	
ハ 当年度未処分利益剰余金	298,562,671	
利益剰余金合計	<u>857,879,649</u>	857,879,649
剰余金合計		<u>889,068,297</u>
資本合計		<u>11,737,656,759</u>
負債資本合計		<u>15,384,817,951</u>

第2 令和元年度決算の状況

1 概況

(1) 工事の概要

令和元年度の建設改良工事は、電気及び計装設備更新事業として中央監視制御設備（浄水及び送水ポンプ設備）等更新工事、また、令和元年度より着手した送水管更新事業の送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事（第1工区、第2工区）等を実施し、総額で約6億5,154万円を執行しました。

保存工事としては、急速ろ過池平底弁調査工事、沈でん池クラリファイヤー（No.1）修繕工事等を実施し、総額で約4,521万円を執行しました。

(2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、年間送水量が、9,421,338 m^3 （対前年度41,302 m^3 0.4%の増）で、このうち年間有収水量は9,365,365 m^3 （対前年度50,045 m^3 、0.5%の増）となりました。

また、一日平均送水量は、25,741 m^3 （対前年度42 m^3 、0.2%の増）で、一日最大送水量は、1月9日に記録した30,141 m^3 （対前年度△223 m^3 、0.7%の減）となりました。

(3) 経理の状況

ア 収益的収支

収益的収支については、事業収益1,503,576,892円（対前年度△398,117,181円、20.9%の減）に対して、事業費用は、1,399,382,696円（対前年度△746,352,360円、34.8%の減）であり、差引き104,194,196円（対前年度348,235,179円、142.7%の増）の純利益となりました。

事業収益の内訳は、営業収益1,401,464,479円（対前年度△114,815,026円、7.6%の減）、営業外収益87,832,100円（対前年度5,009,747円、6.0%の増）、特別利益14,280,313円（対前年度△288,311,902円、95.3%の減）となりました。

事業費用の内訳は、営業費用1,371,347,480円（対前年度△9,449,192円、0.7%の減）、営業外費用28,035,216円（対前年度△1,763,701円、5.9%の減）となりました。

イ 資本的収支

資本的収入は186,000,000円（対前年度17,281,000円、10.2%の増）であり、企業債186,000,000円（対前年度23,000,000円、14.1%の増）となりました。

また、資本的支出は755,682,617円（対前年度27,452,971円、3.8%の増）で、この内訳は、建設改良費684,850,815円（対前年度44,308,080円、6.9%の増）、企業債償還金70,831,802円（対前年度△8,324,109円、10.5%の減）となりました。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に569,682,617円の不足を生じましたが、これについては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額60,579,182円、減債積立金844,089円及び過年度分損益勘定留保資金508,259,346円で補てんしました。

2 業務量

(1) 取水量、送水量及び有収水量

区 分	平成30年度 (m ³)	令和元年度 (m ³)	比 較		備 考
			増 減(m ³)	対前年度比	
取水量	9,510,365	9,518,142	7,777	100.1%	
一日最大取水量	31,373	30,554	△819	97.4%	
一日平均取水量	26,056	26,006	△50	99.8%	
送水量 (A)	9,380,036	9,421,338	41,302	100.4%	
一日最大送水量	30,364	30,141	△223	99.3%	
一日最大送水量記録日	3月16日	1月9日	—	—	
一日平均送水量	25,699	25,741	42	100.2%	
有収水量 (B)	9,315,320	9,365,365	50,045	100.5%	
一日平均有収水量	25,521	25,588	67	100.3%	
有収率 (B/A)	99.3%	99.4%	0.1%	—	

(2) 構成団体別有収水量

団 体 名	平成30年度 (m ³)	令和元年度 (m ³)	比 較		令和元年度 一日平均有収水量 (m ³)
			増 減(m ³)	対前年度比	
銚子市	1,725,140	1,732,729	7,589	100.4%	4,734
旭市	6,047,419	6,070,401	22,982	100.4%	16,586
旭	3,805,794	3,809,202	3,408	100.1%	10,408
海上	804,434	829,899	25,465	103.2%	2,267
飯岡	759,276	749,693	△9,583	98.7%	2,048
干潟	677,915	681,607	3,692	100.5%	1,862
東庄町	1,542,761	1,562,235	19,474	101.3%	4,268
新堀	787,079	785,631	△1,448	99.8%	2,147
小南	755,682	776,604	20,922	102.8%	2,122
計	9,315,320	9,365,365	50,045	100.5%	25,588

3 経理の状況

(1) 令和元年度決算

ア 収益的収入及び支出(消費税込み表示)

収 入

区 分	平成30年度 (円)	令和元年度 (円)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
事業収益	2,023,007,983	1,629,723,185	△393,284,798	80.6%
営業収益	1,637,581,828	1,527,555,189	△110,026,639	93.3%
営業外収益	82,833,940	87,887,683	5,053,743	106.1%
特別利益	302,592,215	14,280,313	△288,311,902	4.7%

支 出

区 分	平成30年度 (円)	令和元年度 (円)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
事業費用	2,218,969,431	1,464,519,807	△754,449,624	66.0%
営業費用	1,425,251,566	1,421,618,776	△3,632,790	99.7%
営業外費用	58,578,398	42,901,031	△15,677,367	73.2%
特別損失	735,139,467	0	△735,139,467	皆減

イ 資本的収入及び支出(消費税込み表示)

収 入

区 分	平成30年度 (円)	令和元年度 (円)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
資本的収入	168,719,000	186,000,000	17,281,000	110.2%
企業債	163,000,000	186,000,000	23,000,000	114.1%
出資金	5,719,000	0	△5,719,000	皆減

支 出

区 分	平成30年度 (円)	令和元年度 (円)	比 較	
			増 減(円)	対前年度比
資本的支出	728,229,646	755,682,617	27,452,971	103.8%
建設費	8,531,000	0	△8,531,000	皆減
建設改良費	640,542,735	684,850,815	44,308,080	106.9%
企業債償還金	79,155,911	70,831,802	△8,324,109	89.5%

資本的収入額が資本的支出額に不足する額569,682,617円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額60,579,182円、減債積立金844,089円及び過年度分損益勘定留保資金508,259,346円で補てんした。

(2) 令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書（消費税抜き表示）

（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

（単位：円）

1	営業収益			
	(1) 給水収益	1,397,618,035		
	(2) その他の営業収益	3,846,444	1,401,464,479	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	621,482,870		
	(2) 総係費	92,910,412		
	(3) 減価償却費	613,280,809		
	(4) 資産減耗費	43,673,389	1,371,347,480	
	営業利益			30,116,999
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	348,082		
	(2) 補助金	5,000,000		
	(3) 長期前受金戻入	81,369,227		
	(4) 雑収益	1,114,791	87,832,100	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	27,987,931		
	(2) 雑支出	47,285	28,035,216	59,796,884
	経常利益			89,913,883
5	特別利益			
	(1) その他特別利益	14,280,313	14,280,313	14,280,313
	当年度純利益			104,194,196
	前年度繰越利益剰余金			116,118,592
	その他未処分利益剰余金変動額			844,089
	当年度未処分利益剰余金			221,156,877

(3) 令和元年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表（消費税抜き表示）

（令和2年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		139,852,955	
ロ	建物	724,198,824		
	減価償却累計額	<u>△409,609,057</u>	314,589,767	
ハ	構築物	6,692,474,768		
	減価償却累計額	<u>△3,250,320,874</u>	3,442,153,894	
ニ	機械及び装置	5,967,620,760		
	減価償却累計額	<u>△3,393,094,307</u>	2,574,526,453	
ホ	車両運搬具	7,482,048		
	減価償却累計額	<u>△6,050,308</u>	1,431,740	
ヘ	工具器具及び備品	207,000,095		
	減価償却累計額	<u>△154,079,184</u>	52,920,911	
ト	建設仮勘定		233,419,433	
	有形固定資産合計		<u>6,758,895,153</u>	
(2)	無形固定資産			
イ	ダム使用权		4,211,652,752	
	無形固定資産合計		<u>4,211,652,752</u>	
	固定資産合計			<u>10,970,547,905</u>

2 流動資産

(1)	現金預金		4,138,107,437	
(2)	未収金		140,006,348	
(3)	貯蔵品		14,136,595	
	流動資産合計		<u>4,292,250,380</u>	
	資産合計			<u><u>15,262,798,285</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ	建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,734,056,255	
	企業債合計		1,734,056,255

(2) 引当金

イ	退職給付引当金	27,768,296	
ロ	修繕引当金	161,907,219	
	引当金合計		189,675,515

固定負債合計 1,923,731,770

4 流動負債

(1) 企業債

イ	建設改良等の財源に 充てるための企業債	72,338,197	
	企業債合計		72,338,197

(2) 未払金 11,357,904

(3) 引当金

イ	賞与引当金	10,859,925	
ロ	法定福利費引当金	2,006,769	
	引当金合計		12,866,694

(4) その他流動負債 2,833,249

流動負債合計 99,396,044

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ	国庫・県補助金	4,091,858,514	
ロ	受贈財産評価額	45,075,687	
ハ	工事負担金	545,966,352	
	長期前受金合計		4,682,900,553

(2) 収益化累計額

イ	国庫・県補助金	△2,636,423,377	
ロ	受贈財産評価額	△11,650,201	
ハ	工事負担金	△381,563,380	

収益化累計額合計	△3,029,636,958	
繰延収益合計		1,653,263,595
負債合計		3,676,391,409

資 本 の 部

6 資本金		10,847,744,373
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ 国庫・県補助金	18,619,000	
ロ 工事負担金	12,569,648	
資本剰余金合計		31,188,648
(2) 利益剰余金		
イ 利益積立金	486,316,978	
ロ 当年度未処分利益剰余金	221,156,877	
利益剰余金合計		707,473,855
剰余金合計		738,662,503
資本合計		11,586,406,876
負債資本合計		15,262,798,285